

裁判員との実質的な協働の実現に向けての取組等

東京地裁判事 安東 章

はじめに

1 審理休憩時の説明や評議の進め方に関する工夫

行為責任等，裁判員の方々への説明の内容

説明のタイミング

評議における量刑資料の利用

裁判員の方々の視点・感覚の反映

2 充実した評議のための審理及び公判前整理手続の在り方

3 経験の蓄積を活かすための取組